



ときのまど

時の窓

TOKI NO MADO

No.205

2018/10/1

「つながり」を広げよう！



総会議案は全会一致で可決 新議長は米島徹さん（愛知）

全司法青年協は、8月24日から25日にかけて、愛知県蒲郡市で第28回定期総会を開催しました。

総会には、代議員・オブザーバー・来賓等60名が出席しました。総会議長に奥田健太代議員（岐阜）、副議長に橋内裕平代議員（福島）を選出して開会し、全体討論では、のべ41本の発言があり、多くの課題にわたる活発な討論が行われました。2018年度運動方針案をはじめとした全ての議案が全会一致で可決されました。

新たに、議長には米島徹さん（愛知）、事務局長には山戸優明さん（広島）が選出されました。

継続的な声かけを！

【全体討論の主な発言】

教宣紙の活用、発行遅滞防止の工夫について

○廣瀬代議員（愛知）

「青年部の活動を新採用職員に伝えるために、青年部の教宣紙のバックナンバーを配布している。」

○吉田オブザーバー（札幌）

「教宣紙発行の遅滞防止のため、教宣紙を持ち回りで作成する、作成計画を立てて作成するなどの工夫を行った。」

新採用職員の勧誘について

○村上代議員（釧路）

「4月には、収支の見込みが分からないとの理由で加入を断られたが、7月に加入してくれた。継続的な声かけが大切である。」

○松田オブザーバー（福岡）

「勧誘活動は青年部だけで抱えるべきものではなく、組合全体の課題である。親支部や同じ職場の組合員等と一緒にとりくむべきである。」

役員選考について

○木庭オブザーバー（福岡）

「役員を打診するときには、やりたいことを明確にしてアプローチをすると楽しくできる。」

本庁・支部間の連帯について

○米田代議員（大阪）

「本庁・支部間の連帯を深めるため、LINEグループを活用している。」

○橋内代議員（福島）

「管内支部の周辺でのレクを企画し、支部所属の青年がレクに参加しやすいようにしている。」

レク活動について

○三浦代議員（札幌）

「伝統的に、クリスマスパーティーを行っている。チケットを販売し、活動費に充てている。」

○坂本代議員（福岡）

「キャンプ場でのBBQ、ケイドロ、ビール工場見学、ボーリングなどを行った。」

○廣瀬代議員（愛知）

「静岡で1泊2日のレク旅行（SL乗車、うなぎパイ工場見学等）を開催した。今年は実現できなかったが、青年協や地連と連携し、他支部とのレク活動の合同開催をしてみたい。」

（4ページに続く）

奥田議長（左）と
橋内副議長（右）→

